

2024年度版

上菅田笹の丘小学校 スタンダード

じぶん だいす **自分大好き** なかま だいす **仲間大好き**

こころ **心かがやく** かみすげた ささ おかしょうがっこう **上菅田笹の丘小学校**



かみすげたささ おかしょうがっこう 上菅田笹の丘小学校スタンダードは、校内での生活の仕方についての基本的なきまりやルールを
ぜんこう どういつ どの学年・学級においても同じきまりやルールのもとで生活することで、
ひとり 一人ひとりの子どもたちが毎日気持ちよく生活することができます。

これからの社会において必要となる「生きる力」をはぐくむためには、学校だけではなく、ご家庭や
ちいき 地域など社会全体で子どもたちの教育に取り組むことが大切です。ご家庭でも、この上菅田笹の丘
しょうがっこう 小学校スタンダードをもとに子どもたちに言葉をかけてくださいますようよろしくお願いいたします。

学校のきまり

登校	8時05分～8時20分
下校	4時間授業 1時20分
	5時間授業 2時10分
	(水曜日のみ2時20分下校)
	6時間授業 2時55分

☆登校・下校☆

- ・8時05分から8時20分の間に学校に着くように登校する。
- ・人の家やマンション、駐車場など、敷地内に入らない。
- ・決められた通学路を通して通学する。防犯ブザーを身に付ける。
- ・大きな声を出したりせず、広がらずに道のはしを歩く。
- ・校庭は通らず、コンクリートの通路を通る。
- ・遅刻する時は、保護者と一緒に登校し、教室で担任の先生に引き渡す。
- ・早退する時は、保護者が教室(保健室)まで迎えに来る。
- ・1年生は名札をつけて登校する。(名前は見えないようにする)



～学校にいたら～

< くつ箱 >

- ・くつは、くつ箱の中央に置き、しっかりそろえる。
つま先が奥に当たるまで中に入れる。
- ・くつは下段、上ばきは上段に置く。
- ・くつや、上ばきは、かかとをふまないでよく。
- ・上ばきの前に、学年組名前を大きく書く。

そろっていると
気持ちがいいね!



< ロッカー >

- ・ランドセルは背もたれを右側にして壁にしっかり寄せる。
- ・左側の空いているスペースに教科書や本などを入れる。
- ・脱いだコートやジャンパー、手袋などはランドセルの中に入れておく。



☆朝の時間☆ (8:25～35の10分間)

- 月・・・チャレンジタイム
- 火・・・朝会
- 水・・・読書
- 木・・・集会
- 金・・・チャレンジタイム

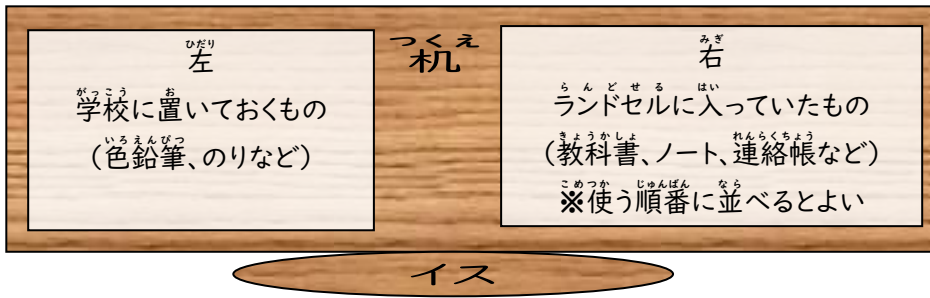
- ・8時25分になったら、必ず朝の活動ができるように準備をする。
- ・チャレンジタイムでは、国語や算数などの学習に取り組む。



☆^{がくしゅう}学習のきまり☆

< ^{つくえ}机の中 >

- ・^{どうぐばこ}道具箱の^{ひだりがわ}左側はいつも置いておくもの（^{いろえんぴつ}色鉛筆、のりなど）を入れる。
- ・^{みぎがわ}右側は^{きょうかしょ}教科書など^{らんどセル}ランドセルに入れてきたものを入れる。
- ・^{がくしゅう}学習に必要なもの（^{ひつよう}）は持ってこない。
- ・^{つくえ}机の横には、^{ぞうきん}ぞうきん以外、物をかけない。
- ・^{すいどう}水筒は、^{つくえ}机の上に置かない。



学習に必要なもの（^{ひつよう}）は持ってこないようにしようね！



※^{こじん}個人のはさみ（^{きめい}記名したもの）は、^{たんじん}担任の先生に^{ほかん}保管してもらう。

< ^{がくしゅうようぐ}学習用具 >

^{ふてばこ}筆箱

- ・^{えんぴつ}鉛筆5本、^{あかえんぴつ}赤鉛筆1本、^{あおえんぴつ}青鉛筆1本、^{けしごむ}消しゴム1個、^{ねーおペン}ネームペン、^{みにじょうぎ}ミニ定規を入れる。
- ・^{ふてばこ}筆箱は^{しんぷる}シンプルなものにする。（^{キーホルダー}キーホルダーなどはつけない。）
- ・^{えんぴつ}鉛筆は家で削ってくる。（^{シャープペンシル}シャープペンシル不可）

^{のーと}ノート

^{がくねん}学年に応じたものを使います。

	漢字	国語	算数	理科・社会
1年	50字	8マス×6行 27mmマス (十字リーダー入り)	12×7マス 19mmマス (十字リーダー入り)	
2年	84字	12マス	14マス	
3年		15マス×10行 (中心リーダーあり)	10mm方眼リーダーなし	10mm方眼リーダー入り (または 5mm方眼)
4年		104字		
5年	120字	15行		
6年				

^{らんどセル}ランドセル

- ・^{そつぎょう}卒業まで使用する。^{はそんどう}破損等で使用できない場合は、^{ほごしや}保護者が^{れんらく}連絡し、^{がっこうちやう}学校長の^{きよか}許可を得る。
- ・^{あんぜん}安全のために、^{キーホルダー}キーホルダーなど^{がくしゅう}学習に必要なもの（^{ひつよう}）はつけない。



< 学校生活 >

- 相手のことを思いやり、ていねいな言葉づかいをする。
- ☆友だちを呼ぶときには「～さん」と呼ぶ。
- ☆先生やお客様には「～です。」「～ですか。」など、ていねいな言葉で話す。
- ☆場に合った声の大きさに気を付け、話している人の方に体を向けて、最後まで聞く。

< 教室移動 >

- ・2列に並んで静かに右側を歩く。
- ・教室を出る際は、机と椅子を必ずそろえる。机の上の物は、片付ける。
- ・アイパッドは、保管庫にしまう。
- ・そうじ・委員会活動・クラブ活動以外は、児童だけで鍵を取りに来ない。

< アイパッドの使い方 >

- ・授業中、使わないときは、閉じておく。
- ・中休みに使うときは、先生の許可をもらう。
- ・使えるアプリは、学年で決まったもののみにする。
- ・ゲームはしない。
- ・個人情報(写真など)がふくまれるものは、あつかいかたに注意する。
- ・定期的に、アイパッドの中を整理する。(必要のない写真などは削除する)
- ・先生がアイパッドの中を確認をすることもある。



< 体育の服装 >

- ・体育着の上着は短パンの中に入れる。赤白帽子をかぶる。
- ・赤白帽子は必ずゴムをつけ、あごにかける。
- ・冬場はトレーナーを着てもよい。フードやジッパーがあるものは不可とする。
- ・冬場は、長ズボンでもよい。(着てきたものではなく、体育着として用意をする)
- ・運動ができる、安全なものとする。
- ・安全のため長い髪は結ぶ。飾り付きのヘアゴムやヘアピン、ミサンガ、ピアスなどはしない。

これらの約束が守られていない場合は見学です。

☆休み時間☆

(遊び場) 体育館は先生と使います

	月	火	水	木	金
体育館	1年	6年	中休み 5年 昼休み 2年	3年	4年
図書館	全学年				

- ・特別教室・校舎の裏側などには先生の許可なく入らない。必要のないところには、行かない。
- ・階段やろう下、教室では走り回って遊ばない。

とうばんかつどう ☆当番活動☆



きゅうしょく 給食

- ・当番 手洗いをして着替え、2列に並ぶ。(帽子から髪、マスクから鼻が出ないように)
- ・当番以外 食事環境作り(空気の入れ替え、机ふきなど)をする。
机の上には、何も置かない(ごみがないように)。
手洗いを済ませ、帽子とマスクをして自分の席で静かに待つ。
☆ハンカチ、マスク、ナフキンは毎日洗濯する。

きょうしつ そうじ(教室)



- ・掃除の時間になったら、机を教室の前に動かす。
- ・教室の1箇所を「ごみを集める場所」にして、ほうきでごみを集める。
ほうきは「ごみを集める場所」に遠い所から掃きはじめ、集める場所におかたて進む。
- ・ほうきが終わったら、ぞうきがけを教室の隅から隅までする。スピードを出さない。
- ・机、椅子を運ぶときは、持ち上げる。

かえ やくそく ☆帰りの約束☆

- ・教室内で「さようなら」をしたらずくに教室を出る。
- ・教室やろう下の窓をしめる。電気を消す。
- ・一緒に帰る他クラスの友達を待つときは、ろう下で待たず昇降口の外や中庭で待つ。

ほうかご ☆放課後のきまり



- ・家に帰ってランドセルを置いてから、遊んだり、習い事に行ったりする。
- ・公園等で遊んだときは、ごみを持ち帰る。
- ・放課後の忘れ物は原則取りに来ない。来るときは、必ず保護者と一緒に来る。(午後4時45分まで)

いえ かえ じこく めやす 家に帰る時刻の目安

4月~9月	10月、11月	12月、1月	2月、3月
午後4時45分まで	午後4時30分まで	午後4時まで	午後4時30分まで

た ☆その他☆

- ・欠席するときは、「すぐーる」で知らせる。
- ・水筒の中身はお茶か水にする。中身を飲んでよい時間は、休み時間だけとする。(特別な場合を除く)
- ・カイロは持ってきてもよいが外に出さないようにする。



かていがくしゅう じかん き

○家庭学習の時間を決める。

つくえ うえ かた しせい がくしゅう

○机の上などを片づけ、よい姿勢で学習する。

がっこう しゅくだい さいしょ

○学校の宿題は、できるだけ最初にすませる。

てれび み おんがく き がくしゅう

○テレビを見たり、音楽を聞いたりしながら学習しない。

けいさんもんだい まる まちが いちどとく

○計算問題などは、丸つけをして、間違えたらもう一度取り組む。

お あした じゅんび

○終わったら、明日の準備をする。

まいにちつづ

○毎日続ける。

かていがくしゅうじかん めやす
家庭学習時間の目安

1・2年 10~20分

3・4年 30~40分

5・6年 50~60分

はまっ子学習ドリル・検定システム

ID..... hamady

パスワード.. y4580

1 国語の学習(例)

①教科書や好きな本を読む。音読をする。

②教科書の文章をノートにいてねいに写す。

③新しく習った漢字や、覚えていない漢字を練習する。

④習った漢字を使って、短い文を作る。

⑤分からない言葉の意味や使い方を辞書で調べる。

⑥ことわざや四字熟語などを調べて使う。

2 算数の学習(例)

①教科書やドリルの問題に繰り返し取り組む。

②目標時間を決めて計算問題に取り組む。

③ものさしや三角定規、分度器、コンパス等

を使って、いろいろな図形をかく。

④間違えた問題は、もう一度取り組む。

3 各教科等の学習(例)

①その日の出来事を思い出して、相手に伝わるような日記を書く。

②動物や植物について観察したり、調べたりする。

③天気、太陽、月、星などの観察をする。

④いろいろな言葉、ものの由来などを調べる。

⑤自分が住んでいるまちや、横浜市・神奈川県のことを調べる。

⑥地図帳や資料集などを見て、都道府県や各国の位置、歴史上の出来事などを調べる。

⑦新聞を読んで気になる記事を集めたり、写したり、考えを書いたりする。

⑧鍵盤ハーモニカやリコーダーなどの楽器を練習したり、歌を家族に聞かせたりする。

⑨図書館や美術館、博物館などに行ってみる。

○復習...授業で学習した内容を家で振り返ります。

教科書やノート等を読み返して、分かったところに「○」、分からないところに「△」などのしるしをつけていきます。

分かるところと分からないところがはっきりしたら、分からないところは教科書とノートを見直したり、家族に聞いたりして解決しましょう。しばらく時間が経ってから復習してみると、内容を理解しているかがわかります。

○予習

次回に習うところを読んだり、分からない言葉を調べたりします。声に出して読んだり、ノートに書いたり、分かる問題を解いてみたりするとより効果的です。

保護者の皆様へ

- お子さんに応じた学習の習慣を身に付けさせてください。
- 学習したことを認め、励まし、ほめてあげてください。
- 計算問題の丸つけなど、自己評価力を高める支援をしてあげてください。
- 低学年では、生活リズムと共に家庭学習の習慣を身に付けさせてください。
- 中学年では、自分の力で課題を解決できる時間を増やしてってください。
- 高学年では、自分の興味・関心や課題に応じて学べるようにしてください。

自ら学び自ら考える子どもに

家庭教育は全ての教育の出発点です。子どもに基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るなど「生きる力」の基礎的な資質や能力は、家庭において培っていただくことが大切です。

家庭学習をすることで、学習内容の定着がより確かなものとなり、学力がより一層向上していきます。自ら学び自ら考えるようになった子どもは、生涯にわたって学び続け、様々な課題を自分の力で解決していくことでしょう。「家庭学習のすすめかた」を参考にしながら、家庭学習がさらに充実するようご活用いただければ幸いです。

